

*****生活者主権の会・第230回運営会議議事録*****

(文責：小俣一郎)

[日時] 2022年7月17日(日) 15:55～16:45

[会場] 渋谷区笹塚区民会館

[出席]

小俣一郎・沢村まさひろ・西村敏夫・峯木貴・
柳田康雄・吉井正信、以上6名

[委任状]

内山由美子・塚崎義人・馬場三洋・中島信一郎

[議事] (議長：小俣)

【1】第28期役員について

- (1) 前期末の役員が同じ役割で再任され、今期も10名の体制で運営していくことになった。
- (2) 小俣代表より江頭氏、平岡氏を引き続き相談役に選任したとの報告があった。

【2】第28期委員会について

- (1) 今期も4つの委員会(会報編集・道州制実現推進・インターネット・21世紀のライフスタイルを考える)を継続することにした。
- (2) 各委員会の委員長・副委員長は、編集委員も含め、すべて継続することになった。

【3】その他

- (1) 会員数に比較して、総会への出席者や委任状提出者が少なかったことや今後の当会の活動等について意見交換を行った。
- (2) 総会で紹介のあった「直接民主制を実現する党」に関連して、21世紀のライフスタイルを考える会や当会との関係について今後整理する必要があるのではないかと考えているとの発言が峯木氏よりあった。
- (3) 予算規模が縮小しているのではないかと問いに対し、必要があれば会費の徴収を検討すればよいのではないかと考えていると代表から返答があった。
- (4) 日本はコロナに対して過度に警戒している傾向があるのではないかと等の発言があり、政府の対策や外国との比較等々、コロナについての情報交換、意見交換を行った。
- (5) その他、日本における政治的な発言の難しさや選挙権が引き下げられたのに被選挙権がそのままであること等々についても情報交換・意見交換を行った。